

# 循環経済に向けたSMBCグループの取組（サステナビリティレポート2025抜粋）

## サーキュラーエコノミーの実現

資源の消費量を抑え循環サイクルを実現するサーキュラーエコノミー（循環型経済）への移行に向けた取組を推進し、資源循環ニーズの捕捉・拡大や再生資源の価値向上を通じて、自然資本の持続性確保に貢献していきます。

### バリューチェーン全体でのソリューション提供



### SMFL グループソリューション（例）



#### 廃棄物マネジメント

- 2024年4月、SMFLみらいパートナーズは、循環型社会デザイン事業を手掛けるアタホールディングスとのJVであるサーキュラーリンクスを設立
- 廃棄物管理システムや業務代行（BPO）等を通じ、環境管理業務の効率化と、製品・資源等のサーキュラーエコノミーを推進支援



#### 設備・プラントの解体・処分

- 2019年4月、SMFLみらいパートナーズは、全国で産業廃棄物処理リサイクルを手掛けるアビツとのJVであるSMARTを設立
- プラントの解体工事や設備の撤去作業から、不要となった機械・設備の再販・再資源化まで、ワンストップでサービスを提供

### サーキュラーエコノミー実現に向けた技術支援

#### プラスチック



- 三井住友銀行は2023年5月、サーキュラーエコノミーに特化した米国ファンドClosed Loop Circular Plastics Fundと出資契約を締結しました。ファンドが持つグローバルの高度な知見や、スタートアップ・研究機関・グローバル企業等との幅広いネットワークを活用し、お客さまのプラスチックリサイクルのサプライチェーン全体の最適化を支援しています。

#### EV電池



- 日本総研は2024年10月、ユーザー起点でEV電池のサーキュラーエコノミーを社会実装することを目指し、産官学連携の「EV電池スマートユース協議会」を立ち上げました。
- 三井住友銀行は2025年4月、EV性能予測技術等を用いたEVデータ活用事業者であるMobiSaviと出資契約を締結しました。現行車の走行データ等による航続可能距離の予測技術を活用することで、中古EV電池の海外流出を抑え、再利用・再資源化の市場を拡大し、中古車EV市場の形成を推進しています。



# Unlocking Circular Economy Financing – From vision to action

UNEPとGACEREが昨年公表したレポートでは、循環経済を支援するファイナンス拡大に向けたアクションを整理

pillar	1 循環経済学を機能させる		2 循環型経済の価値提案を証明する	
アクション分野	1.1 循環型商品・サービス市場を創出、育成	1.2 循環型商品・サービスのリスク調整後リターンを向上	2.1 循環性の原則に基づき官民が連携	2.2 科学的根拠に基づくデータ・指標を収集・利用
政府	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 循環経済のための財政・金融的インセンティブを設定</li> <li>● 公共調達政策でテコ入れ</li> <li>● 拡大生産者責任を大規模に実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市場シグナルに外部性の全コスト価格を設定するよう移行</li> <li>● 循環型イニシアチブへの財政支援提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 循環性原則に関する整合形成と提言活動を主導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 循環型政策やビジネス慣行の環境・社会経済的影響を測定するための研究資金提供</li> <li>● 二次市場の物流と資源循環に関する公共研究に資金を提供</li> <li>● 企業による循環経済と天然資源関連のデータ収集を促進</li> </ul>
金融規制当局と中央銀行	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 官民金融機関が共通のグローバル循環経済原則に整合することを促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 官民金融機関に対し、循環経済と天然資源関連データの収集を促進</li> <li>● 既存の環境リスク評価における天然資源枯渇リスクの考慮を強化</li> </ul>
公共金融機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 循環型商品・サービス市場を創出、育成するための技術支援や財政的インセンティブを提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 循環型商品・サービスのリスクを軽減し、リターンを改善する金融メカニズムの展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 循環性原則の整合形成と提言に関する政府の取組に貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 循環経済政策やビジネス慣行に関するパイロットプロジェクトを通じてインパクトデータを収集</li> </ul>
民間金融機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>● クライアントと関わり、循環型ビジネスモデルの採用を促進するための顧客エンゲージメント</li> <li>● 革新的な金融手段を設計・提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ファイナンスの意思決定における循環性原則の統合を促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 循環性原則の整合形成に関する取組に貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リスク・リターン分析に循環性の考慮を取り入れ</li> </ul>

(UNPE&GACERE (2025) からSMBCグループ作成)